

# 学校評価シート（学校関係者評価） （評価対象年度：令和元年度）

霞ヶ関幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 令和2年3月2日（月）

10:00～12:00（時間）

出席者	評価委員（保護者）	2人
	評価委員（小学校）	1人
	評価委員（自治会）	1人
	評価委員（園長）	1人
	陪席（法人本部）	1人

## 1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・概ね適切との評価をいただいた。
- ・評価項目では、各先生方が謙虚になられているところがあるが、しっかりとやられているとの評価をいただいた。

## 2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切だと思われる。

## 3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・概ね適切だと思われる。

## 4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・メール連絡システム導入が、令和2年度から開始されるようになった。
- ・園長の下、職員の意識向上がみられる。
- ・防犯及び災害等での地域との協力が必要になってくるので、自治会からの協力支援もいただいた。

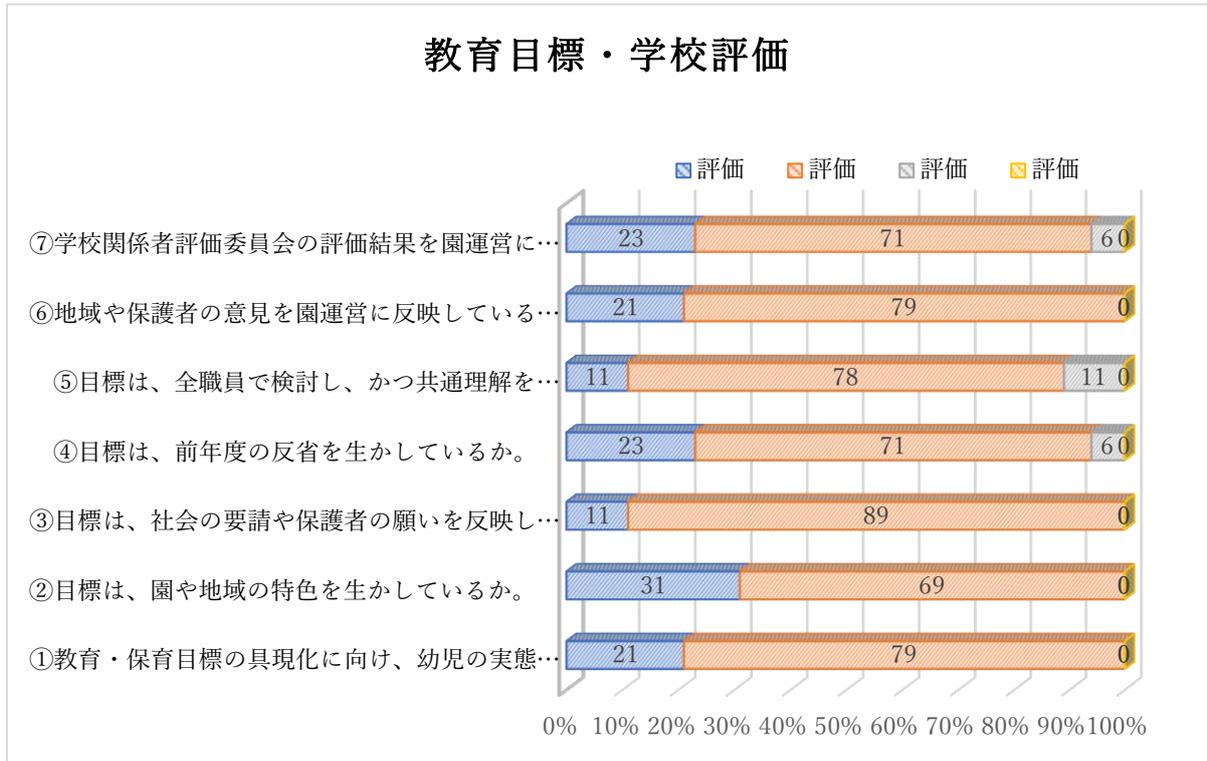
記載責任者 霞ヶ関幼稚園園長 小川直美

# 令和元年度 霞ヶ関幼稚園自己点検・自己評価表まとめ

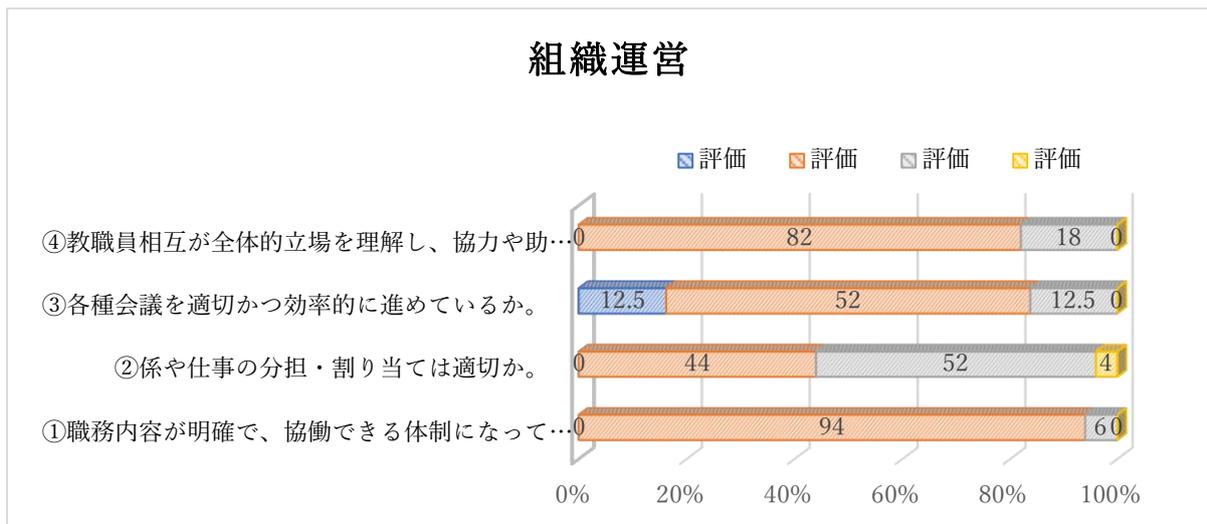
(12名回答：項目の一部未記入あり)

2020. 2. 21 園長：小川

A:よくできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:できていない



②音楽に力を入れるのはどうか？

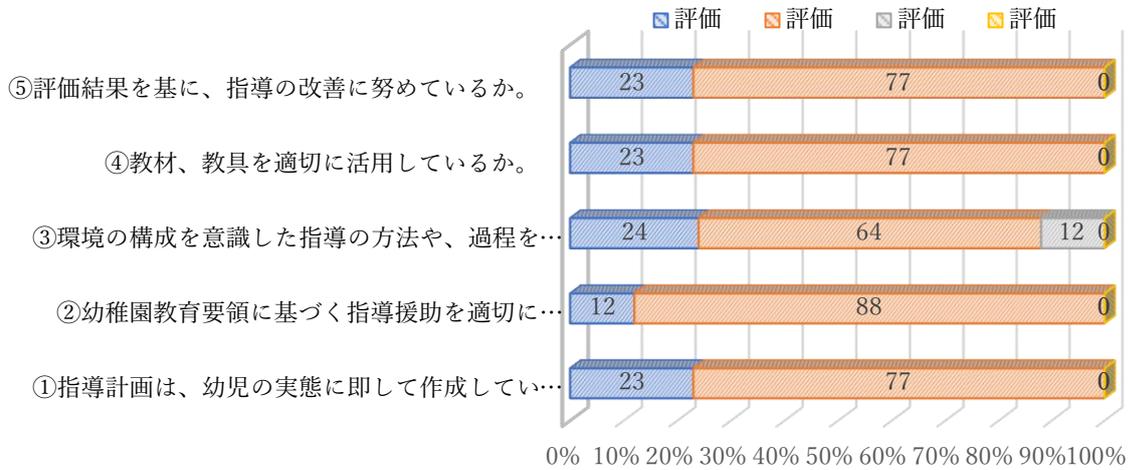


① 人数の関係があるので仕方がないが、その日によって変化がある。

② 延長やバスの担当のほかに、さらに他の担当は難しい、

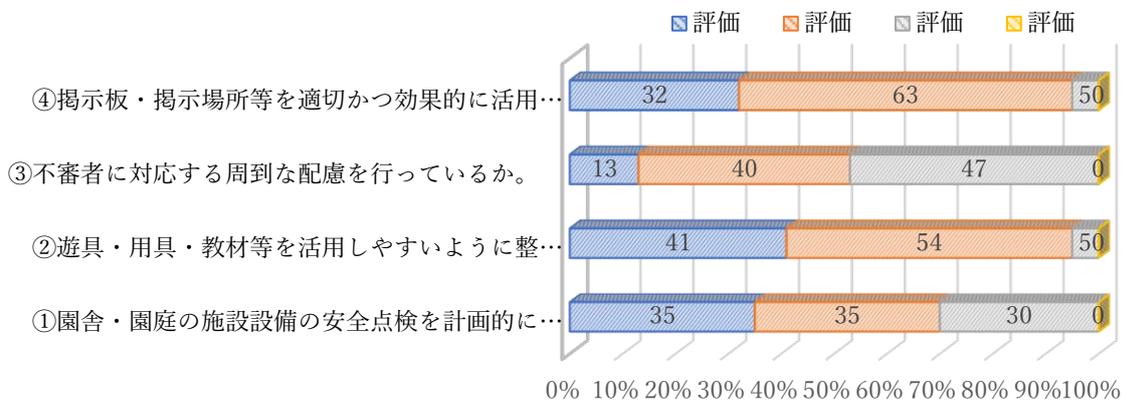
③ 全員が参加可能な会議が欲しい。

## 教育課程・指導



③ 担任の個人差がある。

## 教育環境整備

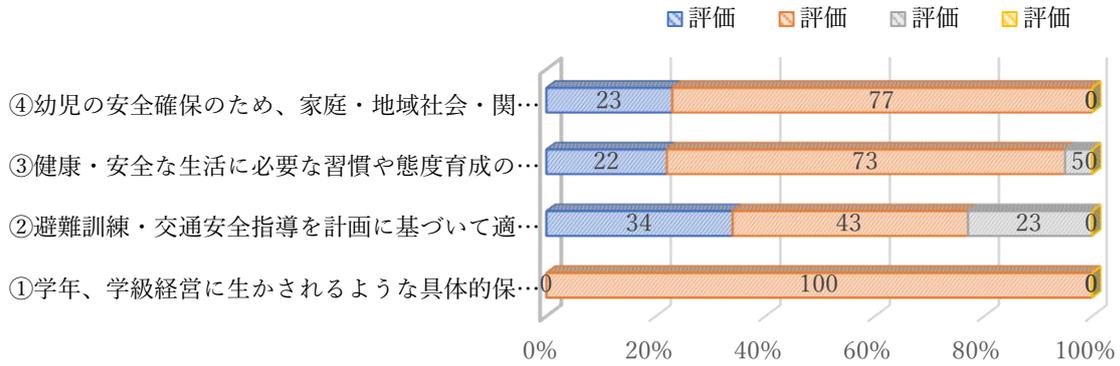


① 砂場の消毒、遊具整備が必要

② 年に1回は、遊具・おもちゃの点検が必要

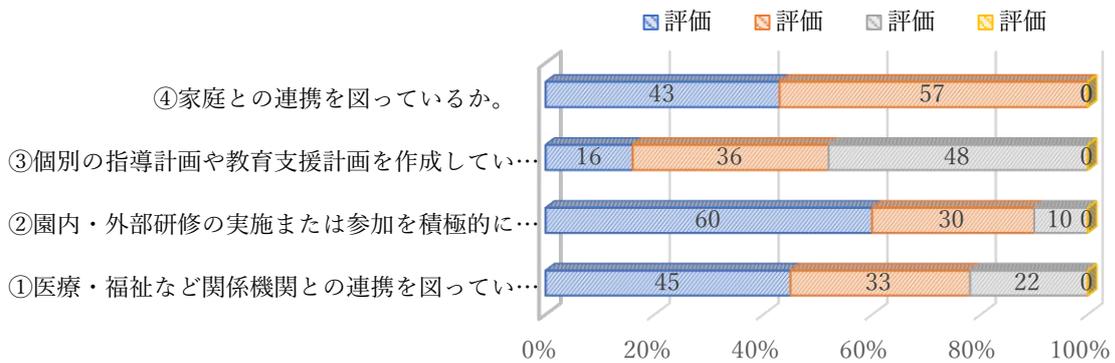
③ 不審者対応の訓練が必要

## 保健・安全指導



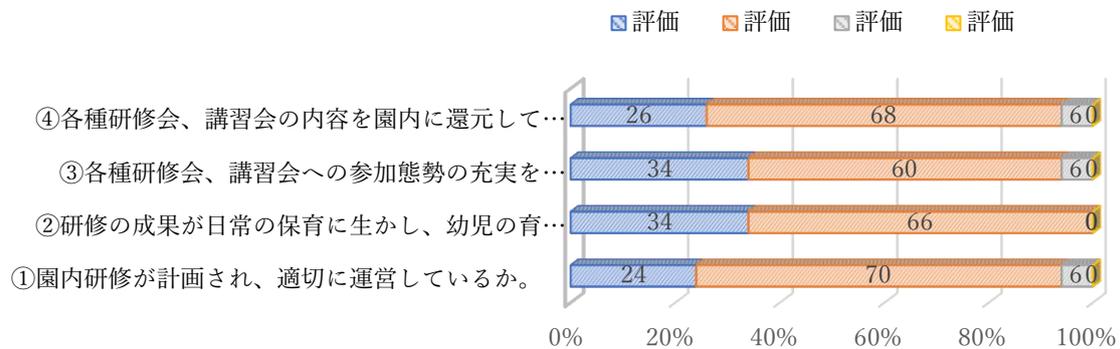
- ② 避難訓練を様々な場面を想定し定期的に実施

## 特別支援教育



- ③ 話し合いは行っているが、計画は作成していない。

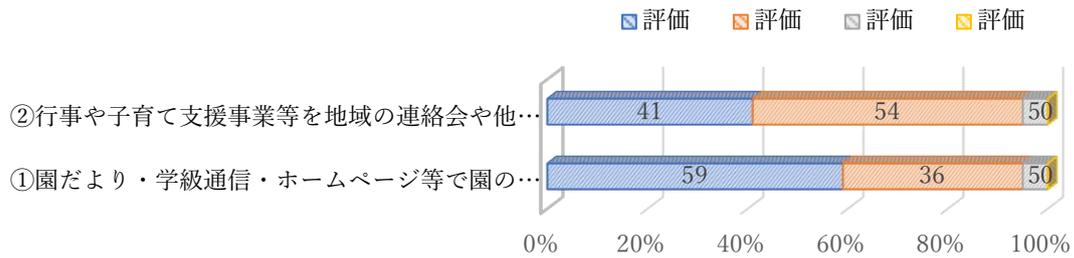
## 研修（資質向上の取組）



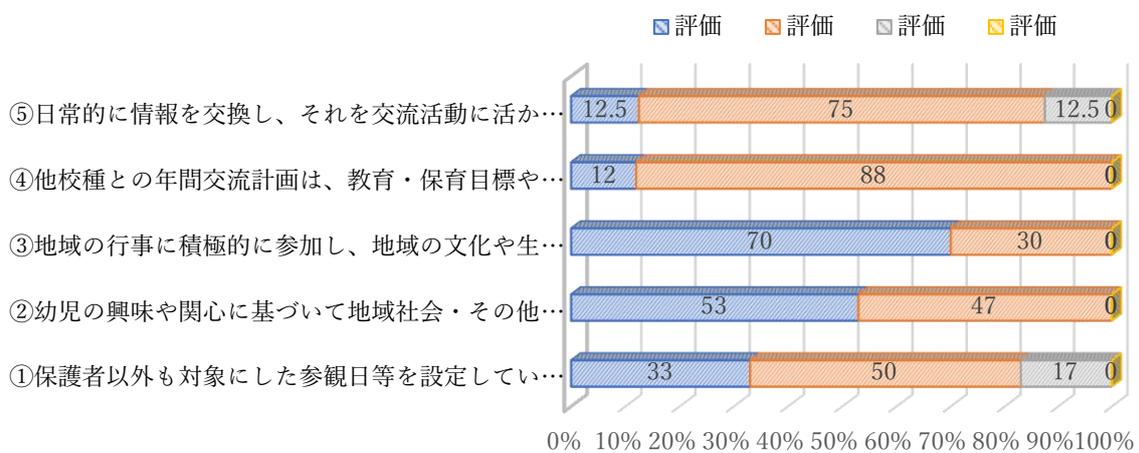
- ① 嘔吐処理の方法、プール遊びの事故防止の研修が必要

- ③ 参加できない職員が毎回同じ。

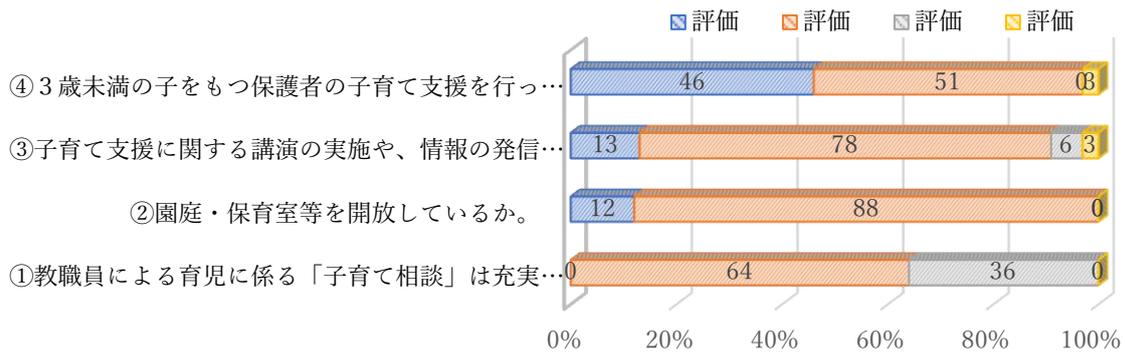
## 情報提供



## 保護者・地域住民との連携



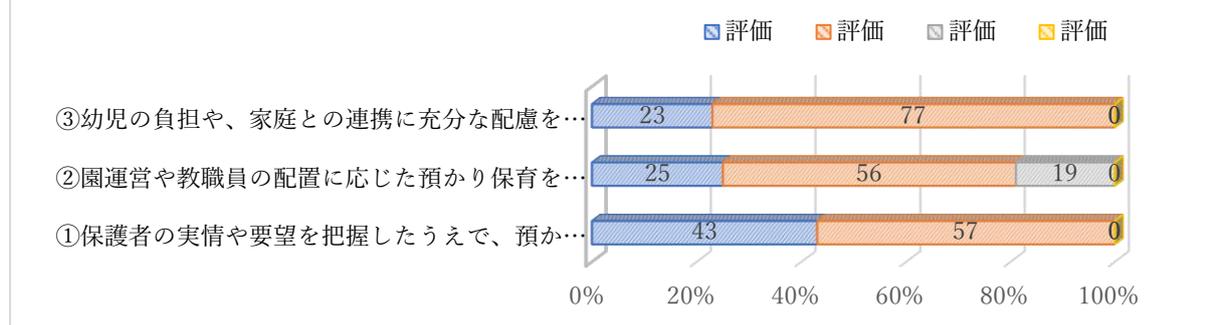
## 子育て支援



②駐車場がせまい。

④職員がいるなら、支援センターの役割を行ってもよい。

## 預かり保育



② 常に2名の担当はいた方がよい。担当者を増やしてローテーションしてほしい。

**その他**「新生霞ヶ関幼稚園」が誕生したので、園長先生がどのような方向に向かいたいのか、それに対して、先生たちはどうしたら良いのか、たくさんお話して、素敵な幼稚園に、みんなで作っていただけたいなと思っています。

**まとめ**全項目にわたって、評価 A と B を合わせて、90 パーセントとなっており、今年度に引き続き園運営を行っていくこととまとめられる。

また、下記の項目については、再度、より良い方向に進めるために、全職員で共通理解を図っていく必要があると考える。

- 教育目標の共通理解
- 職務内容と分担の明確化
- 全員が参加可能な会議（年に何回かは必要）
- 指導方法の工夫改善（園内研修や行事、新任教員研修との連携）
- 教育環境整備の充実
- 計画的な避難訓練（不審者対応含む）
- 特別支援教育の充実（特別支援コーディネーターを中心に）研修や事例研究
- 預かり保育の2人体制の確立とバス当番の明確化

以上、今年度の反省をふまえ、子どもたち一人ひとりを大切にしたい教育が、さらによりよい方向に推進できるよう、全教職員の力を合わせて取り組んでいきましょう。